

1. 件名：東海第二発電所の設置変更許可申請（有毒ガス防護）に係る事業者ヒアリング

2. 日時：令和4年9月30日 10時00分～11時25分

3. 場所：原子力規制庁 8階A会議室

4. 出席者：

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

天野安全管理調査官、片桐主任安全審査官、宮本主任安全審査官、
秋本管理官補佐、小野安全審査官、長江技術参与

日本原子力発電株式会社：

発電管理室 室長代理、他5名

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

なお、本面談については、事業者から対面での面談開催の希望があったため、「まん延防止等重点措置の解除を踏まえた原子力規制委員会の対応」（令和4年3月23日 第73回原子力規制委員会 配布資料2）を踏まえ、対面で実施した。

6. その他

提出資料：

（1）東海第二発電所 中央制御室，緊急時対策所及び重大事故等対処上特に重要な操作を行う地点の有毒ガス防護について（G-1-002(改3)）（令和4年9月26日提出）

（2）東海第二発電所 指摘事項に対する回答一覧表（有毒ガス防護対策）（G-1-009(改3)）（令和4年9月26日提出）

（3）東海第二発電所 中央制御室，緊急時対策所及び重大事故等対処上特に重要な操作を行う地点の有毒ガス防護について比較表（G-1-010(改2)）（令和4年9月26日提出）

（4）東海第二発電所 敷地外固定源の再評価の状況説明（G-1-011(改2)）（令和4年9月26日提出）

以上

時間	自動文字起こし結果
0:00:07	はい。規制庁のオノですそれでは東海第 2 発電所の有毒ガスのヒアリングを開始したいと思います。説明をお願いします。
0:00:19	日本原電の森です。本日は、前回及び前々回にご指摘をいただきました、気象データのF分布検定の結果について、
0:00:29	東海第 2 特有の提言であるガソリンの評価方法等について、
0:00:34	あとは法令上の積についての要求事項等について、主にこの 3 点について説明させていただき、その他大勢off等を含めました、その他のご指摘に対する回答をさせていただきます。
0:00:48	まずは気象データのF分布検定の結果をまとめ資料にて説明いたします。
0:00:54	資料ナンバー、G-1-002、甲斐さんの右下通しページ 377 ページをお願いいたします。
0:01:13	こちら、別紙 9 に、有毒ガス防護に関わる影響評価に使用する東海第 2 発電所敷地内において観測した気象データについてを記載しております。
0:01:23	まず、
0:01:24	検定に用いた観測データですが、有毒ガス影響評価においては、2018 年 9 月 26 日に許可を受けた原子炉設置変更許可申請書の被ばく。
0:01:35	評価に使用した気象データを使用しております。
0:01:39	当該申請書では、この気象データが 1994 年 4 月から 2005 年 3 月の観測データと比較して、特に異常でないことが、
0:01:50	確認されており、当該 1 年間の気象データを用いて評価を行うことは妥当であることが示されております。
0:01:58	一方最寄りの機種オカンス。
0:02:01	所であります水戸地方気象台において観測された当該 1 年間の気象データにつきましては、1994 年 4 月から 2005 年 3 月の観測データと比較して、
0:02:12	特に異常な年でないかどうかの検討が次実施されていないため、
0:02:16	今回、F分布検定により検討を実施いたしました。
0:02:21	通しページ 381 ページをお願いいたします。
0:02:29	こちらに水戸清地方気象台における検定結果を示しております。
0:02:34	検定結果としましては、有意水準 5%で棄却された項目はありませんでした。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:41	よって、有毒ガス影響評価に使用している気象データは、過去 10 年の気象データと比較して特に異常な年ではないことを確認いたしました。
0:02:52	次のページ、通し番号 382 ページをお願いいたします。
0:02:57	続きましては至近の気象データとの比較としまして、
0:03:01	原子炉設置許可変更許可 7. の至近 10 年、2008 年 4 月から 2018 年 3 月の観測データと比較しても、
0:03:12	特に異常な年でないかどうかの検討を、F分布検定によりを実施いたしました。
0:03:20	(2)に検定結果を示しております。
0:03:23	東海第 2 発電所における気象データの検定結果は、有意水準 5%で棄却されたのは、1 個でありました。
0:03:32	尾藤地方気象台における気象データの検定結果は、
0:03:36	有意水準 5%で企画された項目はありませんでした。
0:03:41	以上の検定結果により、有毒ガス影響評価に使用している気象データは、至近 10 年の気象データと比較しても、特に異常な年でないことを確認いたしました。
0:03:53	通しページ 386 ページをお願いいたします。
0:04:01	有毒ガス影響評価に使用する気象データにつきましては、
0:04:05	東海第 2 発電所敷地内及び三戸気象値
0:04:09	地方気象台で観測された 2005 年 4 月から 2006 年 3 月の気象データについては、
0:04:16	F分布検定を実施し、過去 10 年、
0:04:19	1994 年 4 月から 2005 年 3 月の気象データと比較して、特に異常な年でないことを確認するとともに、
0:04:28	原子炉設置変更許可時点の至近 10 年、
0:04:31	の観測データと比較しても、特に異常な年でなかったため、有毒ガス影響評価に用いることは、妥当であると判断いたしました。
0:04:41	また、東海第 2 発電所を開けた場所に立地していることや、発電所周辺は平坦な地形になっていることから、東海第 2 発電所敷地内において観測された当該 1 年間の、
0:04:52	気象データを用いて、有毒ガス濃度の評価を行うことは妥当であると判断いたしました。
0:04:59	気象データのF分布検定についての説明は以上になります。
0:05:16	規制庁の長江です。
0:05:18	一応今回はあれですねそうすと

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:21	最初に書かれてるんですけど
0:05:24	水戸のDた、最初の
0:05:28	377 ページですか。
0:05:30	ちょっと水戸气象台で、
0:05:34	何ていうかね 94 年、
0:05:36	から 2005 年のイトウで撮ったデータっていうのは、その分検定を、
0:05:42	これまでやってなかったっていうことですね。
0:05:47	申請の方には、
0:05:50	記載されておらずやっておりませんでした。
0:05:53	した規制庁の中でわかりましたそれで今回やってやったということと、
0:05:58	その時は
0:06:01	大分前なんで、その 10 年っていうのが、
0:06:05	2000、2000 なんです。
0:06:14	94 年からですか、94 年から 2005 年の古い 10 年だったので、
0:06:19	最新の、
0:06:21	至近の 10 年ということで、2008 年 4 月から 2018 年 3 月の 10 年で、再 度、
0:06:28	日本兄弟を、
0:06:30	10 日第 2 でとった。
0:06:32	発電所の敷地内の気象データと、
0:06:35	三藤气象台でとった。
0:06:38	10 年、
0:06:39	再度検定してどちらも規格数が少なかったっていうことで、合理的であ るというそういう、そういう結果ですよ。
0:06:51	日本原子力発電盛です。その通りでございます。
0:06:55	規制庁長井です。一応
0:06:57	この 10 年間資金、基本的には
0:07:00	2008 年から 2018 年度末資金と言っていい、いいと、基本的には思いま す。
0:07:07	それでちょっと構成上 385 ページの
0:07:13	実際腐敗率とか風速の出現頻度とか
0:07:19	比較されて、参考にはなるんですけど、これは何ていうかな、間に入れ るよりは
0:07:26	後ろの後ろに参考として出しておけばいいかなと思うので、
0:07:31	ちょっと実際は何か腐敗率なんか見ると、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:35	385 ページの、
0:07:37	不破率とか見るところをちょっとやっぱり、
0:07:41	この赤と青と、
0:07:44	あんまりやっぱり場所が、
0:07:47	海側とか、
0:07:48	平地っていうかちょっと、
0:07:50	若干違うような感じもあるんで参考っていう形で、
0:07:55	基本的には以上んじゃないっていうことを、
0:07:58	至近の会社で確認したっていうことがポイントなんで、
0:08:03	類似性がある必然性はあんまりないと評価も違うし、
0:08:06	ということでこれはちょっと参考として後ろに持って行っていただいた方が いいと思うんですね。
0:08:13	今書かれてる 386 ページCの、
0:08:18	4 ポツっていうところを 3 ポツっていう形で、これがまとめっていうこと になると思うんで、
0:08:24	まとめということで
0:08:27	もう少し、何つうの。今私が口頭で言った話で大体書かれてると思います ので、
0:08:33	そういう話を書いていただいた上で、基本的には書いてるんでちょっと
0:08:38	もう少し何ていうかな、
0:08:41	ところずっと続けて書かれてるので例えば
0:08:47	この 386 ページの書き方なんですけど、
0:08:51	最初のパラグラフの 4、四、五、4 行目ぐらいで
0:08:55	最初の 2000、
0:08:58	何ですかね 94 年から 2005 年までのデータセットで、
0:09:02	異常年じゃないことを確認したっていうことと、
0:09:05	それからまた後続けて資金の、
0:09:09	2008 年から 2018 年までの資金のデータ中で検定やっても、
0:09:15	問題なかったっていうそういう、二つに分けた方がいいかなと思います。
0:09:22	あとそれから最初の、
0:09:25	取っ掛かりのところが 377 ページのところの、
0:09:29	別紙 9 の一番頭のところが何ていうかね、
0:09:34	書かれてるのが
0:09:36	2005 年。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:37	だけの話で書いてるので、そのまとめと同じような、何て言うか、サマリーで、やっぱり
0:09:46	当時の 10 年と至近の 10 年でもやって、問題が問題ないか検討したっていう形で、それから、それを受けて最後は、
0:09:54	そのまとめっていう形で、
0:09:57	どっちの 10 年でもそういう限定して問題なかったんだっていうそういう整理で、
0:10:02	まとめていただければよろしいかなと思いますのでよろしくをお願いします。
0:10:09	日本原電の盛です。はい。承知いたしました。
0:10:16	現在のスズキですけど、ちょっと一つ確認をさせていただきたいんですけども、385 ページを参考にとということは承知いたしました。で 386 ページのところですね最後の 4 ポツのところの、最後の段落のまたのところは、
0:10:32	まさに 385 ページとかに対応したような文章になっていて、長井さんのお話ですと、むしろその上の段落までの、
0:10:41	最近のデータに照らしても大丈夫だし古いデータに照らしても大丈夫だし、気象データちゃんと使うことが妥当だということを確認したところが重要なので、このまま等からむしろ参考相当だといったところで、385 とセットで、
0:10:55	後ろの方に持っていくというふうに認識しましたけどそれでよろしいでしょうか。規制庁ナガエそれで結構です。はい。
0:11:01	ありがとうございます。
0:11:17	それでは続きまして、ガソリンの評価方法について説明いたします。
0:11:23	右下通しページ 500 ページをお願いいたします。
0:11:32	まずは、発生元から評価点を見た図について説明いたします。
0:11:38	方位につきましては、第 30 図の通り、方位角より設定しております。
0:11:45	第 3 図、方位角と方位の関係を踏まえ、次のページ、501 ページをお願いいたします。
0:11:55	こちら、第 1 に、発生元から評価点を見た方位を示し、評価点と方位について、方位角も踏まえ、設定しております。
0:12:06	次のページからは発生元から評価点を見た図をご提言ごとに示しております。
0:12:13	続きましてはガソリンの評価方法について説明いたします。
0:12:17	右下通しページ 563 ページをお願いいたします。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:27	ガソリン 15 の評価方法を記載しておりますが、まず、ガソリンを液体状の発生元として評価することの妥当性について、
0:12:36	2 ポツに記載しております。
0:12:39	とかそれは漏えいした後即座に、堰全体に広がり、堰面積に応じた蒸発率で蒸発するとして評価を行います。
0:12:48	これは実際にガソリンが漏えいし、蒸発していくよりも、蒸発面積を広く評価することになり、保守的な結果になるため、液体状の小低減として堰を考慮し評価を実施した。
0:13:00	しております。
0:13:01	3 ポツに評価におけるガソリンの外気濃度の評価についてということで、まず、外気濃度キログラムパー立米の算出方法として、次のページの 1、
0:13:13	(1) 式から(7) 式を用いて、年間時刻ごとの蒸発率、相対濃度から外気濃度を算出し、
0:13:22	その外気濃度を小さい方から順に並べ、累積出現頻度 97%にあたる値を評価点における有毒ガス濃度としております。
0:13:33	次のページをお願いいたします。
0:13:36	表には、式への代入値を記載しておりますが、
0:13:40	温度、風速につきましては、実気象のデータを用いており記載しており、
0:13:47	実気象のデータを用いております。
0:13:50	記載しています値は、外気濃度の累積出現頻度の 97%の値を記載しております。
0:13:59	次のページをお願いいたします。
0:14:02	続きましては外気濃度、ppmの算出方法になります。
0:14:07	当求めたkgパー立米に基づき、評価点におけるガソリンの外気濃度を、
0:14:13	8 式を用いて求めました。
0:14:17	算出に際しては、外気濃度ppmが保守的な値となり、温度一律 25 度として算出しております。
0:14:26	次のページをお願いいたします。
0:14:30	4 ポツに、評価に用いたガソリンの物性値について記載しております。
0:14:37	次のページをお願いいたします。
0:14:42	有毒ガスは、外気濃度記録キログラムパー立米の累積出現頻度 97%にあたる値としておりますが、その妥当性につきましては、3 段落目、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:54	に記載しておりますが、有毒ガスの評価では、外気濃度を算出するための買場級や、蒸発率についても気象条件の影響を受け、受けますため、
0:15:07	被ばく評価と同じように、相対濃度のみに着目して、統計処理を行うと、外気濃度が保守的に評価できないことから、年間の気象データを用いて、
0:15:19	蒸発率及び相対濃度を算出し、それからえられる外気濃度の累積出現頻度 97%にあたる値を評価に用いております。
0:15:30	このような実気象を用いて外気濃度を評価する方法は、先行プラントと同様であることを確認しております。
0:15:39	ガソリンの評価方法の説明につきましては、以上になります。
0:15:51	じゃないです。
0:15:53	と、ちょっと何点か確認したいんですけども。
0:15:58	563 ページのところですかね。
0:16:02	外勤濃度の算出方法なんですけれども、
0:16:06	これずっとちょっと読まされていて、
0:16:10	私見たんですけども
0:16:13	結局 564 ページの
0:16:16	式を見ると、
0:16:18	外勤の書き濃度自体のC、Cっていう、蒸発を成功。
0:16:24	イシイをかけて、
0:16:26	やった値に買場域をかけてるので、
0:16:31	私の理解は、海馬野球で、
0:16:36	基本的に
0:16:39	風速と気温がセットで、
0:16:43	あるので、その風速と、
0:16:46	温度を用いて、蒸発率を、その気象条件としてね。
0:16:51	蒸発率の必要条件として使うから、
0:16:55	売買 9 のその 97%ある 2 個ずっと対応した 8760 個の
0:17:02	外気濃度が計算されるので、その外勤濃度掛ける海外級を一つの塊としたものの、97 パーセントを、
0:17:12	用いたんだっていう理解なんですけどそれ、それでよろしいですか。
0:17:18	日本原子力発電の福井です。今中矢様がおっしゃったように評価をです、
0:17:24	蒸発率と、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:25	買場 9 それぞれ実基調で、毎時刻ごとに計算して、そのセットとしての97%を選択したという、ご理解の通りとなっております。
0:17:35	刀禰。文章がそうは読めないんですね。
0:17:39	多分私はそうやってるんだろうなと思ったんだけど今、雨森さんの説明だと、9、
0:17:45	海馬給湯蒸発率を、蒸発率と別の別の形で97%Rを要は、
0:17:52	風速と温度セットの
0:17:55	その97%ある持ってきたっていうふうにそういう説明をされ方をしたんで、ちょっと確認したんです。
0:18:03	はい。日本原子力発電の福井です。
0:18:05	どう。
0:18:06	今、口頭の方の説明はちょっと、そういうふうに、
0:18:09	聞こえたというお話なんですけれども、一応ですねと。
0:18:14	500、
0:18:16	63 ページの3ポツ(1)の外気濃度キログラムパー立米の算出方法というところに今記載している通り、評価はしております、
0:18:25	こちらの先ほどご説明し、私からしたように、
0:18:29	1 から7 式を用いて年間毎時刻での蒸発率相対濃度から大樹濃度を算出し、そちらの外気濃度記録の中立米の97%を使っております。
0:18:41	うん。規制庁長井です。
0:18:43	ここは97%ということは
0:18:46	と。
0:18:47	ただ、学ですね、
0:18:51	頭外気温度としては、その風速が高くて、温度が割と高目のところが、
0:18:57	いいかなと思うんですけど、階級の、
0:19:00	センスで言うとF型みたいなのがいいから、
0:19:05	話も何ていうんすかね。気象が
0:19:09	回目級だけで決まるものではないっていうことで多分この
0:19:14	D型からこれ、
0:19:15	C型かB型ぐらいの大気安定度のもので、その
0:19:20	その両方の積のピークはなったっていうそういう理解ですかね。
0:19:26	日本原子力発電の津久井です。その通りでございます。
0:19:30	そうすると
0:19:31	前の方の、何ていうんすかね
0:19:35	インベントリーとか蒸発率を

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:19:39	各放出元ごとにまとめた比較表が
0:19:43	整理されたのがあると思うんですけど、あれに
0:19:46	江藤放出通の蒸発率とか放出率の算定のところに、
0:19:54	なんですね最終的に農道とか、割合の比の割合を出したところの条件のところに
0:20:02	風速はあったかと思うんですけど温度がなかったかっていう気がするんですよ。
0:20:07	ちょっと後で見ただけであればよろしいかと思うんですけど、要は
0:20:11	蒸発率については風速と温度がポイントだから、それを
0:20:16	あそこの評価上、評価条件とまとめのところに、インベントリーとか入れていただいて後、
0:20:23	各液体硫酸とかアンモニアとか、濃度があってインベントリーがあって、
0:20:29	あと
0:20:30	こういう表蒸発率の評価で使う風速と温度が、はい。入れれば基本的には、あとは物性値で大体決まるので、
0:20:39	いいかなと思うので、あとあのかわい9のところは衛藤。
0:20:44	一応機種、大気安定度の何形っていうのが、
0:20:47	一応あったんで、
0:20:50	基本的にはあれですよ。
0:20:53	蒸発率Ⅱと同じ風速と、
0:20:57	温度は
0:20:59	使われてますよってそういうそういう理解です。
0:21:03	日本原子力発電の福井です。その通りでございます。
0:21:07	ありがとうございますそれでちょっと細かいところでも、もうちょっとそこは方法論の話で、一応は理解しました。
0:21:14	それで物性値物性値のところなんですけどね。
0:21:18	566でCのところ、第2表にね、
0:21:22	ガソリンの物性値で、そのモルのモリイ必要がわりときいてくるんですけど、
0:21:27	これって、78.1で
0:21:30	何かいろいろ何ていうかな、ちょっと調べてみたら、
0:21:35	一般にはガソリンって
0:21:38	C8、H18っていうんすかね。
0:21:41	割と重たいものと、あと、皆さん、これ全然使われてるっていう軽いやつを使われてて、多分評価上

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:50	軽い方が厳しくなるからっていう理解だと思っんですけど。
0:21:53	そのモリイ必要のこの出典が書かれてないんで、その
0:21:58	何て言うんすかねちょっと唐突にこの 78.1 っていうと、軽いものがこう使われてるとかその理由とかっていうのがはっきりしないんで、その辺のところは書かれてるんですかね。
0:22:11	2168 年の福井です。現在の記載といたしましてはこちら 4 ポツで書いてある通り、江藤ガソリンが炭化水素の混合物であることから、外気濃度を保守的に大きくなるようベンゼンの文章を用いたという、
0:22:23	記載しかしておりませんので、ベンゼンの分子量のちょ出典等についてはですねちょっと上のところの表ですとか、ちょっと記載箇所を検討いたしまして、出典は記載いたします。
0:22:35	ないです。よろしく願いますそれと
0:22:37	その、その下の絵と 560。
0:22:41	566 ページのその日、第 2 図っていうね。
0:22:44	ガソリンの 5 月曲線が書いてるんですけど、
0:22:47	これって 20°Cあたりで 19. 何ぼっていうところの値を読むときに、下が 5.09 オク 10 のマイナス 4+4 乗で、
0:22:57	下の軸が
0:22:59	0 になってるんですけど、
0:23:01	これってあれなんですかね。
0:23:04	読めるんですかね
0:23:08	ちょっとこれ、これで
0:23:10	どうどういうふうな読み方との軸が、
0:23:13	1 桁ずつ上がってて、
0:23:15	ここが
0:23:17	0 になってるんで、
0:23:23	本通がちょっと、
0:23:25	読めないのかなと思っんですけど。
0:23:36	他の他のなんていうか、塩酸とか何とか他の液体のやつもそうなんですけど、
0:23:42	この
0:23:43	目盛りが温度、
0:23:45	後退して読める名刺メッシュにさせていただきます。そうしないと、これから
0:23:54	564 ページのこの物性値の分Ⅱ、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:59	が、
0:24:00	出てきてるんですが、445934 ですかね、一重 1001000 万。
0:24:06	あの中の四条のところの桁だとは思いますが、ちょっと、
0:24:10	下を、
0:24:12	一番、
0:24:13	パターンを 0 にするとちょっと全然読めないで、ちょっと他の、
0:24:16	暴発変えて蒸気圧変えてるやつもちょっと直していただけますか。
0:24:22	日本原子力発電のフクイですかしこまりました。こちらの、別紙 15 のところとですね 371 ページ、等の別紙 8 の方の方と合わせまして
0:24:31	グラフの方から第三次読み取れるよう、ちょっと記載は工夫いたします。
0:24:37	よろしく願いますそういった
0:24:39	今見てちょっと、
0:24:42	気づいたところなんですけど、568 ページに、
0:24:47	この表わかりやすいんですけど、第 3 図ですね、8、第 3 図一番下の、
0:24:54	今説明でお答えいただいたところの、
0:24:59	やり方が書いてて、
0:25:02	この表のところの 18 率のところはね、ベクレル/sec になってるんだけどこれ kg/sec ですよね。
0:25:08	ちょっと基本的な単位の誤りなんでちょっと直していただいて、
0:25:15	願います。
0:25:16	それと再度確認なんですけど、一応、これガソリンで書いてるんですけど、他の北伊井についても、
0:25:25	基本的に同じ扱いですかっていうのは、
0:25:29	日本原子力発電福井です。他の流動化物資につきましても同様に外気濃度 97% で評価しております。
0:25:37	また規制庁永江です。
0:25:39	それ、それ、それと、一応先行で、やっぱり喜多伊井の蒸発率を扱ったものも、同様の評価方法ですよ。
0:25:49	原子力発電フクイです。はい。その後、ご理解の通り、先行でも実気象を用いて外気濃度評価ということを実施しておりますので、そちらを参考に評価して行っております。
0:26:02	整理としては基本的には、内容はフォローできるので今修正したところ、
0:26:08	直していただければよろしいかと思うんですが最後にね、もう一つだけなんですけど、
0:26:13	565 ページの、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:16	最終的に何て言うんすかねPMなPPAに直すときに、
0:26:22	実気象のDた、この 565 ページの例で言うと、
0:26:28	実気象は 19.8 なんだけど、ppm濃度の評価点温度が 25°Cにされてるんですけど、
0:26:38	これって何て言うんすかね。気象データのセットでずっと 97%あるで統一していった、
0:26:44	最終的にもそのモールに盛る判断っていうかそのppm簡単に、
0:26:49	したときも、別に 19.8 でもいいのではないかとは思うんですけど、
0:26:55	これっていうのはどういっせ、
0:26:58	どういう設定で 25 トン持ってこられたっていうのがあるんですが、
0:27:08	日本原子力発電の福井です。こちらはですね。
0:27:12	当初ちょっと実気象でのPPMの変換というのを行っていたんですけども、先行の方で例えばすべて気体のものですか、
0:27:20	稼動元とかの場合ですと、そういったところの実技賞というのがないので 25 度と評価していると。で、我々ちょっと検討いたしまして、25 度で、実際に評価を見てみますと 25 度よりちょっと低い 19.8 度とか、そういったところもありますので、値が保守的に評価できるように、25 度で変換を行ったという
0:27:38	ふうな処理をしております。
0:27:40	わかりましたそうすると、あんまり北井とかの評価が 25 度でやってるからってそういう理解。
0:27:49	486 です。すいませんちょっと私今野北井って言ったんですけども北井の方は 1 時間前療法室ですので、
0:27:57	蒸発率が身体 20 ゴトウじゃないんですよ。ただppmの変換というところでは 25 度っていうこと使ってましてこちらの先行と同様にppmの変化 25 を使っております。
0:28:08	あと
0:28:10	多分、考え方としてはこの液体シリーズの甲斐植木の基準をセンターやるってのはあってそれはそれでよくて、
0:28:21	最後に、その北井シリーズみたいにそのキログラム
0:28:24	をさ、ただ単にその 1 時間で割って保守率を出してるやつは、
0:28:29	本当は何ていうか、
0:28:31	なんで、
0:28:33	あれかな、一応

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:28:37	なんていうか 1 時間放出で濃度を高め、補助者蒸発量を高めに出してるから、気象としては平均値程度でいいよっていうそういう考え方かなとは思うんですけど。
0:28:47	先方はそうやってるってということですよ、基本的に。
0:28:50	そうすると、
0:28:51	ここの書きのところの話も保守的になっていうか何か、
0:28:56	何ていうか、
0:28:58	保守的な値なので、唐突な唐突な感じがするんで、ちょっと工夫していただいて、
0:29:04	あとは、
0:29:06	そうですね。
0:29:09	あと何か
0:29:11	ちょっと違和感感、違和感があったのはですね 564 ページのね
0:29:16	組織の蒸発率補正イシイって書いてるんですけど、
0:29:19	このイシイって
0:29:21	蒸発率 2、補正項、その圧力のパーツな補正項を掛けたものだから、
0:29:28	補正、補正、補正後の蒸発率っていう意味だよこれ。だから、その何かその言い方変えたほうがいいんじゃないですか。10 月補正じゃなくて、
0:29:38	その蒸発、蒸発率の補正項がね、マイナス。
0:29:43	PAPがP γ が何か云々とか何とかのこの係数が補正後であって、
0:29:50	ちょっとその上は率補正イシイってのはちょっと変で、
0:29:54	補正補正後の蒸発率とか何とか、
0:29:57	他にもいろんなところで使われてるんだと思うんですけど、ちょっと直した方がいいかなと思いますので、
0:30:04	私の方は以上です。
0:30:06	日本原子力発電福井です。今いただいたコメント、複数ありましたが合わせて記載の方、修正させていただきます。以上です。
0:30:23	日本原子力発電も次です。では続きましては、法令上の積の要求事項等について説明いたします。
0:30:32	こちらについては比較表で説明させていただきます。
0:30:36	資料Gー
0:30:38	1ー010 会議の比較表の右下、
0:30:43	212 ページ。
0:30:46	212 ページをお願いいたします。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:59	こちら比較表別紙 7 に、自動的に機能を発揮する設備として、について記載しております。と比較としましては、女川さんは当該資料はない。
0:31:10	なかったため、島根 2 号炉、左側に記載しております。
0:31:15	まずトーカーは、第 2 発電所では、薬品タンクに設けられています堰につきましては自動的に機能を発揮する設備として、スクリーニング評価上考慮しております。
0:31:25	評価にあたっては、漏えいした薬品が堰内にとどまるものとして、堰面積を設定し、蒸発率を算定しております。
0:31:34	関関につきましては、1 ポツになりますが、毒物及び劇物取締法において、屋内外タンクには漏えいした毒物または劇物を安全に収容できる施設。
0:31:47	または除外回収等の施設を設け、貯蔵場所等へ流出しないような措置を講じることが要求されております。
0:31:55	また、その施設の保持容量につきましては、第 1 表に示し通り、原則タンク容量の 100%相当とし、積を共用するタンクにつきましては最大タンクの、
0:32:07	容量の 100%以上の容量を有することとされております。
0:32:12	次のページをお願いいたします。
0:32:15	今、説明いたしました通り、毒物及び劇物取締法におきましては、貯蔵場所外への
0:32:23	流出等をしないような措置を講じること、及び、第 1 に定める保持容量を有することが求められております。
0:32:31	東海第 2 発電所で特定した提言において、流出安全施設となる堰内の容量は大費用、第 2 表に示す通りであり、
0:32:41	貯蔵量に対して十分な容量を有しており、全量漏えいした場合でも堰内にとどまることを確認しております。
0:32:51	続きまして 3 ポツ、
0:32:53	になりますが、これらの積につきましては、仮に損壊して、堰から漏えいしたとしても、周囲の側溝等に落ちるため、化学物質が、
0:33:04	広範囲に広がることはないと考えております。
0:33:08	続きまして 4 ポツに、その積の保守管理及び運用管理について記載をしております。
0:33:15	調査対象として特定した固定元の堰は、保守管理計画に基づき、定期的に外気点検を実施し、必要に応じて補修を行うこと、及び、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:33:26	それらの運用について文書にまとめることで適切な保守管理及び運用管理を実施いたします。
0:33:33	続きまして、右下 216 ページをお願いいたします。
0:33:42	向こうからは敷地外固定下の積について記載しております。
0:33:46	東海第 2 発電所の敷地外固定元として抽出された有毒化学物質のうち、
0:33:52	堰を考慮して有毒ガスの影響評価を実施した有毒化学物質を第 1 表に示しております。
0:34:00	第 1 項に示す有毒化学物質は、第 2 表に示すように、いずれも毒物及び劇物取締法、もしくは、消防法に定められている薬品であり、
0:34:12	堰を設けることが義務づけられております。
0:34:17	員 3 トン。
0:34:19	続きまして 1 ポツになりますが、塩酸につきましては、毒物及び劇物取締法に指定される薬品であるため、
0:34:28	貯蔵場所外への流出をしないような措置を講じること、及びタンク容量の 100%以上の堰の容量を有することが求められており、このタンクに対し堰が設けられていることから、
0:34:41	タンク外に流出した。
0:34:43	塩酸は堰内にとどまることを確認しております。
0:34:48	続きまして、硝酸及びメタノールにつきましては、
0:34:52	どこ。
0:34:53	毒物及び劇物取締法において指定される薬品、かつ消防に置いといて指定される薬品であるため、貯蔵場所外への流出等をしないような措置を講じること。
0:35:05	及び、タンク容量の 110%以上の堰の容量を有することが求められており、このタンクに対して堰が設けられていることから、タンク外に流出した硝酸及びメタノールは、
0:35:17	堰内にとどまることを確認しております。
0:35:21	一方でガソリンにつきましては消防法において指定される危険物であるため、タンク容量の 110%以上の堰の容量は求められておりますが、
0:35:31	ガソリン 15 のように、このタンクに対し、堰が設けられていない場合、
0:35:37	堰を共有している場合につきましては、消防法に定める堰の容量は、
0:35:42	貯蔵量が最大タンクの 110%と定められているため、堰を共有するガソリンタンクの両方から漏えいが発生した場合には、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:35:52	ガソリンが堰からいつ流する可能性があるため、ガソリン 15 を貯蔵する事業者に調査を実施したところ、堰の容量、
0:36:01	ニイツが
0:36:03	3874klであることから、ガソリン 15、
0:36:09	が、全量漏えいしたとしても、ガソリン 15 は堰内にとどまることを確認しております。
0:36:15	以上のことから堰を考慮している敷地外固定元につきましては、これらの漏えいが発生しても、堰内にとどまることを確認いたしました。
0:36:25	次のページをお願いいたします。
0:36:29	第 1 に石を考慮して有毒ガスの影響評価を実施した有毒化学物質、
0:36:35	第 2 表に堰の容量に関する法令上の要求事項を示しております。
0:36:41	なお、園さん、丸さん。
0:36:44	園さん、08、硝酸中及びガソリン 15 につきましては、当時、消防法上の開示請求により獲られた届け出情報に基づき、
0:36:54	各事業者に対して、堰面積を開示いただきました。
0:36:59	ガソリン 15 につきましては、堰面積として 1688.17 平米と開示いただいておりましたが、
0:37:07	今回、容量の確認を行ったところ、3249.43 立米で、平米であることが判明いたしました。
0:37:16	評価としましては、堰面積が小さい方が非保守側であるため、
0:37:21	今回いただきました情報に基づき、再評価いたしました。
0:37:26	ガソリン情報につきましてはいずれの評価点におきましても、隣接方位を含めた最大方位に、ないため、結果には変わりはありませんが、
0:37:35	ガソリン 15 の有毒ガス濃度としまして、防護判断基準値との比は、 4.2×10 のマイナス 2 乗から、
0:37:43	7.8×10 のマイナス 2 乗となり、隣接応援を含めた複数の小提言を合算した日は、
0:37:51	4.7×10 のマイナス 2 乗から 8.2×10 のマイナス 2 乗となりました。
0:37:58	積面積及び評価結果につきましては、修正させていただきます。
0:38:04	以上が法令上の積についての要求事項になります。
0:38:14	はい。規制庁のです。ご説明ありがとうございますちょっと確認させていただきたいんですけども。
0:38:21	裏の 215 ページで、
0:38:25	これアンモニアタンクのところって別のか。
0:38:28	タンクもあって、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:38:30	あれなんですかね。
0:38:32	その 213 ページで、貯蔵量と堰容量。
0:38:36	で大丈夫ですかってのはこれ別に、
0:38:39	分かれてるわけじゃなくて、
0:38:42	あれなんですか。
0:38:43	アンモニア。
0:38:46	タンクと別のタンクの方の粟田関。
0:38:48	が読むってことですか。
0:38:51	日本原子力発電の盛です。はい。こちら、あの席は共有されておりまして、同じ席にアンモニアと苛性ソーダが一緒になっております。
0:39:01	苛性ソーダについては、3 立米、アンモニアタンクについては 1 立米です。一応 4 立米。
0:39:09	全量両タンクが全量放出したとしても、今回、流出しない。
0:39:15	溢れないことを確認しております。
0:39:18	以上です。
0:39:20	規制庁、尾野です。双方のタンクが壊れたとしても、打てないとですね。ちょっとそれも記載しておいていただけたらと思います。で、
0:39:27	あともう 1 個ちょっと席で確認させていただきたいのは、
0:39:31	少々お待ちください。
0:40:42	規制庁です。
0:40:43	お待たせいたしました。ちょっと中で打ち合わせをしましてそれでちょっと確認させていただきたいんですけれども、
0:40:52	丹。
0:40:54	217 ページでタンクが 2 個ある場合には、溢れちゃいますっていうことなんですけれども、
0:41:00	第 1 を見ると、ガソリン 15 以外はもうこの
0:41:05	貯蔵量が、1 個ずつしか書いてないでこれはもうタンク 1 個しかないっていうことで理解して良いんです
0:41:14	岡井情報でその通りいただいておりますので、その通りでございます。
0:41:18	わかりました。
0:41:20	で、もう 1 個確認なんですけれども、今回
0:41:27	あれですかね、
0:41:32	少々お待ちください。
0:41:46	規制庁の SD 少しそのガソリン 15 の方の積面積の確認を再度行ったっていうところで、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:41:55	ちょっと当初
0:41:58	の面積から、なぜこういうことになったのかというのを少しご説明していただけないでしょうか。
0:42:06	日本原子力発電の盛です。当初、まずは
0:42:11	このガソリンタンクについての面積の開示を依頼しておりまして、この面積をいただいたんですけども今回容量を確認するために、容量の確認を行ったところ、
0:42:23	衛藤。
0:42:24	実際は、もっと大きい面積での容量が届けられていることが判明しました。で、ちょっとここ、確認しますと、
0:42:36	以前に江藤今野。
0:42:38	敷地を造増大させるっていうところがありまして、なのでちょっと二つの面積が、
0:42:46	と設定されておりましてその二つを合わせた面積で容量が届けられているんですけども、我々開示いただいたところはそのタンクがある一つの
0:42:57	積面積。
0:42:58	積のところの一部を開示いただいていたっていうことが今回判明しましたので、
0:43:04	それでもおつきい、容量が収まる大きい面積で今回評価することとしております。
0:43:12	日本原子力発電毛利さん、福井ですちょっと若干補足いたしますと積としては個別で分かれてるわけではなくて
0:43:20	昔ちょっと増築をされたと事業者様の方で、今はその関野間とつばられて一つの積なので、
0:43:28	我々ちょっと今回評価し直しますという面積で評価するのが本来姿勢なんですけれども、ちょっと我々が当時開示請求しなさいね聞き方が悪かって、事業者様の方の中ではいわゆる9地区の新築みたいな形で、呼び方分けている。
0:43:42	積として実際は繋がっているんですけども、そのガソリンタンクがあるところの席は新築だからと思ってその新築の面積を変えていただいですね、ちょっとここ、そういった情報のやりとりそごが発生してしまって、
0:43:54	今回、その席面積だと溢れるよねというところでちょっと調査したら、ちょっとそれは新築だけなので関戸市は一体なので、3200、ちょっと幾つ

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	かで評価する必要があるということが判明したのでちょっとそちらで評価し直しいただきたいという。
0:44:08	内容になります。
0:44:09	規制庁の方で承知いたしました。
0:44:13	ちょっと私の理解のための確認なんですけれども、
0:44:17	障防法とかの届け出情報には堰面積っていうのは載ってなくて、ありなしっていうところしか載ってなくて、そのありのところについて個別に、
0:44:27	積面積を聞いていいるのでこういうことが起きてしまったっていうことです。
0:44:33	日本原子力発電、福井さん、その通りでございます。規制庁の承知いたしました。それと
0:44:39	これセンコーも一緒ってことですね評価自体の積を使ってるところについては、
0:44:46	白勝野フクイです。それはちょっと私ちょっとすべてはちょっと覚え切っております。ただちょっとセンコーさんですと、その液体の固定元がある場合に当初ちょっと我々、想定していたように
0:44:57	自事業所の中の積面積から比例で出しているのです、
0:45:03	なのでちょっと我々としては、そういった、
0:45:06	推測ではなくて確実な対応するために開示請求を行ったという整理になります。規制庁の谷津承知しました。で、
0:45:14	届け出情報でありってなってる事業者で、石があるところは他のプラントも一緒に自分たちで聞いて、その積使ってるってことで敷地外のご提言については、
0:45:26	要は多分大丈夫だと思うんですけど、届け出情報に積面積って載っていないからそれはどの地域も一緒に、先行もご提言に敷地外のご定義については、有井のところは自分たちで聞いてるっていうふうな理解でいい。
0:45:42	日本原子力発電のフクイですか。その認識で問題ありません。はい。規制庁、尾野です。承知いたしました。私から以上です。
0:45:53	規制庁永江です。今のページで、217 ページね。
0:45:58	最終的に積面積、
0:46:01	出されてるんですけど、
0:46:06	結構関井で、ちょっと面積、いろいろ、
0:46:10	なんていうか根拠とか、いろいろ聞いているのは、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:46:14	これって何て言うんすかねももとの貯蔵量に関係なくて、堰の面積から蒸発量が決まってくるんでそこがね、重要だっていうことなんですよ。
0:46:25	だから、その積面積っていうのがどれだけ精度があるとか或いは変更があったりとか、或いは皆さんの調査がね、どの程度なんだっていう話がポイントになるっていうことなんで、
0:46:37	例えばその、
0:46:38	今の
0:46:40	ガソリン 15 であればね、例えば皆さん現地調査したりとかですね、そういうのは本来、
0:46:45	必要になってくるよ。
0:46:46	料量も大きいですし、
0:46:48	面積もかなり大きい。
0:46:50	そういうことなんで、
0:46:52	今回その聴衆でされたものとか、
0:46:56	皆さんがこうやりとりされたものを、
0:46:59	もう一度ね、きちんと見ていただいて、その積の情報としてね。
0:47:04	過不足ないとか、今日の議論も踏まえて、ちょっと現地見るとか心配のところはですね、ちょっともう少しこの何ていうかな精度を上げ、まず精度を上げて、
0:47:15	いただいて問題ないっていうことをね、
0:47:16	ちょっと再度確認をお願いしたいんですけども。
0:47:24	日本原子力発電福井です。かしこまりました。またエビデンスとかの確認して、値に間違いはないか確認させていただきます。
0:47:33	よろしくお願いします。
0:47:43	それでは続きまして、その他のご指摘事項につきまして説明いたします。
0:47:48	こちら大変申し訳ありませんがまとめ資料の方で説明いたしますと資料G-1の
0:47:55	002、甲斐さんまとめ資料の通し番号 8 ページをお願いいたします。
0:48:16	まず、こちら 8 ページに、今後、発電所敷地内外において、新たな有毒化学物質の有無を確認し、固定元または可動元に見直しがある場合は、
0:48:28	ガイドへの適合性を確認し、必要に応じて防護措置をすることを、発電所の文書に定め、運用す、管理することを、こちら本文の方にまず記載いたしました。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:48:41	続きまして、右下通しページ 24 ページをお願いいたします。
0:48:50	24 ページにまず、ガス事業者、ガス事業法から抽出されたのが 1 社であること。
0:48:57	また、その 1 社から抽出された液化天然ガス及び液化石油ガスに対し、開放空間での人体への影響がないことを確認していることを、
0:49:07	追記で記載しております。
0:49:11	続きましては右下通しページ、24 ページから 25 ページにかけてですが、
0:49:16	敷地外固定元について再調査を実施している旨を、
0:49:28	すいません、ちょっとコメントリストと、
0:49:30	の番号と比較して説明させていただきます。
0:49:34	先ほどの
0:49:38	ページ 8 ページの記載につきましては、コメントリストの
0:49:51	63 番になります。
0:49:54	こちらの
0:49:55	追記事項として、こちら記載しております。
0:49:59	続きまして、通し番号 24 ページ。
0:50:02	の、ガス事業法、
0:50:04	の記載につきましては、コメントリスト 53 番。
0:50:09	の指摘事項の回答になります。
0:50:13	続きまして 24 ページから 25 ページにかけての、
0:50:17	ですが、
0:50:29	No.59 番の指摘事項になりますが、24 ページから 25 ページにかけてですが、敷地外固定元について再調査を実施している旨を本文に記載いたしました。
0:50:42	なお先ほど説明いたしました開示請求時の事業者からの開示情報につきましても、こちらに今後記載させていただきます。
0:50:51	次のページ、20、25 ページをお願いいたします。
0:50:56	こちらは、指摘番号を、
0:51:03	指摘番号 48 番になります。
0:51:07	なお以降になりますが、中央制御室から 10 キロ位以内という文書につきましては、ガイドに基づき、10 キロメートル以内にある敷地外固定限を対象としているため、稲井は削除し、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:51:21	中央制御室から半径 10 キロ近傍には大量の有毒化学物質を保有する各工場はないことを確認しております。確認しているという文書にいたしました。
0:51:34	続きまして、右下通しページ 43 ページをお願いいたします。
0:51:43	こちらにつきましては、こちらで記載の適正化を図って図ったものでございまして、45 ページから 46 ページにかけて、
0:51:53	外気濃度kgパー立米を算出するにあたり、届け出情報の貯蔵量の単位によっては、示しました式にそのまま代入できないため、
0:52:03	そのことについて、記載の適正化を、
0:52:06	図るとともに、46 ページのA4 の中の 1 式等の記載の適正化を図りました。
0:52:15	続きまして、右下通しページ 49 ページをお願いいたします。
0:52:24	しら指摘事項の
0:52:29	51 番になります。
0:52:31	こちらに、溶融炉アンモニアタンクが雑固体減容処理設備のどこに位置するかについて、第 2 図を追記、しました。
0:52:43	すいません。
0:52:44	137 ページ。
0:52:46	申し訳ありません。
0:52:48	すいません 100 数、右下通しページ 137 ページです。
0:52:56	こちら
0:52:58	溶融炉アンモニアタンクが雑固体減容処理設備のどこに位置するかについて、第 2 図を追記いたしました。
0:53:05	と赤枠が溶融炉アンモニアタンクになります。
0:53:10	続きまして、右下通しページ 271 ページをお願いいたします。
0:53:19	こちらにつきましては、
0:53:20	指摘事項表の、
0:53:23	50、ナンバー52 番になります。
0:53:27	消防法に基づく届け出情報から、貯蔵方法の情報がられなかった。液化石油ガスにつきましては、中作としまして、消防法に基づく届け出情報から、貯蔵方法の情報がえられなかったものの、
0:53:42	液化石油ガスは高圧ガスであり、高圧ガス保安法に定める容器、括弧ボンベ等に保管されているため、調査対象外としたと、記載の適正化を図りました。
0:53:56	続きましては、体制に関する説明をいたします。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:54:00	あと右下通しページ 445 ページをお願いいたします。
0:54:07	説明者変わります。
0:54:12	日本原子力発電の新保でございます。
0:54:15	右下通しページの 445 ページになります。別紙 11-1 でございますけれども、前回にコメントの方で第 1 図の方で示していた、担当室というふうなところの表記をこちら担当室マネージャでマネージャーではないかというふうなところの、
0:54:33	ご指摘等もありまして、第 1 図のほうの記載のほうをちょっと修正させていただきました。記載の反映箇所は形のハッチングで示しているところでございますけれども、
0:54:44	担当室の方から、事業者の方に対して担当マネージャーが導入、発注と合わせてですね、納入の日時、そういったものの確認を行います。
0:54:58	また事業者の方から導入に知事の方の回答を受けまして、その日時をもって、担当室の発電所に担当室員ですけれども、こちらの方に納入の日時を
0:55:11	伝えた上で、稼動元としてやってくるランクローリングについて発電所敷地内への入稿対応を行うことをそれを指示するというふうなところでの記載に充実化を図りました。
0:55:23	その指示を受けた発電所員が、納入日時に合わせて発電所入港対応入構箇所入稿箇所で待機しまして、やってきた、事業者と合流して、入庫対応を行い、受入箇所まで随行していくと。
0:55:36	また、受け入れ作業中については、その作業の方を立ち会い、異常が発生が確認された場合は即座に当直発電長に連絡をすると、そういった形で実施体制の方を書き改めさせていただきました。
0:55:48	また内容につきましては実施手順の方の、両括弧 1 から両括弧 5 までのかけてですけれども、今言った図 1 の趣旨を反映する形で記載のほうを修正してございます。
0:56:02	続きましてコメントリストの方で言う、56 番の方になります。
0:56:07	こちら、右下の通しページでいうと、
0:56:15	456 ページ目になります。こちら前回コメントの方ですね、酸素ボンベの方の配備数量が中央制御室が元となっているというふうなことで、
0:56:29	場所と要員名、こちらについての適正化を検討しなさいというふうなことのご指摘をいただきました。今、456 と申しましたが 457 でございます。直接ご指摘いただいたのは 457 でございます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:56:42	と同じような表の作りが 456 の表、第 2 表でもされておりましたので、合わせた合わせた形での修正となります。
0:56:52	こちら反映の方ですけれども、前回ですね中央制御室の方には、8 人おりました緊急時対策所の方には 3 人ですというふうな形での表の枠組みを示させていただいておりました。
0:57:06	こちらについて正確に、中央制御室の方の要因等を分解いたしますと、今回の A 系のハッチングでお示ししてる通り一応制御室については 7 人の
0:57:17	要員がおります。また中央制御室には、運転員を除く運転 POS 初動要員として 1 名が在中しているというふうなことでこちらに明記する形で、1 人、
0:57:28	いるというふうなことを表の中でお示しさせていただく形に書き改めさせていただきました。ここで合わせた形での 8 人ということをお示ししていたということになります。
0:57:39	また、1 人というふうなことですけれどもこれは※2 で注釈をつけさせていただいておりました、運転ポツ初動要員として常駐してる 4 人のうちの情報班の 1 人が中央制御室に常駐している旨、こちらで付記させていただいております。
0:57:54	同様の反映を、457 ページ目の方の第 3 表の方についても、同じ枠組みでの修正を施させていただいております。ということになります。
0:58:10	続きまして、コメント No. の 58 番になります。
0:58:18	こちら修正、反映箇所と申しましては、G002 の方の 453 ページ目と、
0:58:27	いうふうなことです。こちら要員の名称について、再度、翁長さんの方を参考にしなさいというふうなことをご指摘の方をいただいた箇所がございますけれども、
0:58:37	前回こちらの方、第 1 表の方の構成の中です、
0:58:43	運転ポツ対象要員のところ、こちらの運転員及び災害対策要員というふうな形でお示しさせていただきました。こちらの方記載のほうを改めて災害対策要員ですというふうなことで修正しております。
0:58:57	これは人数のところ、運転員の 7 名、それから災害対策要員、これは運転員を除いた形での、その他の全体的な体制の要員でございますけれどもそれ全員で 104 人。
0:59:08	ここで、全員合わせまして 111 人が、東海第 2 での災害対策要員としての全体の体制の要員数でございます、こちらが 454 ページ目の方で示している第 4 図の方の合計人数と同じ数字でございます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:59:23	こういった形で防護の対象者の方の要因についてを、記載の方の適正化を検討させていただき反映させていただいたというものでございます。
0:59:32	またあわせまして、454 ページ目の方、第 4 図の方ですね、ちょうど右上側の方になるんですけども対処要員という形での紫の線での枠囲みというふうなことも、
0:59:44	今回、翁長さんの資料も反映して、付記させていただいております。そういった対応をさせていただきました。以上です。
0:59:55	原子力発電の盛です。ご指摘事項に関する説明に対しては以上になります。
1:00:02	はい。規制庁の恩田ですちょっと私の方から、
1:00:05	数点確認させてください。
1:00:08	1 個目なんですけど、
1:00:11	コメント整理表の 48 番なんですけど、
1:00:16	これって、ちょっと書き方がちょっとよくわからなくて、ガイドは半径 10 キロ以内。
1:00:23	ちゃんと確認しなさいってなっていて、今の書きぶりって、
1:00:28	10 キロ。
1:00:29	埋めてる近傍ってあれじゃないですかね。稲井なのかどうかって言うか外なのかわからなくて、あれですよ。稲井のものは全部やっていて、その外側の話をしているのであれば、
1:00:43	多分そのガイドにはちゃんと適合してますっていうふうなことは、わかるようにしてちょっとこれだとあやしい書きぶりになってるので、ちょっと直していただくことは可能でしょう。
1:00:55	日本原子力発電の盛です。はい。ガイドに沿って以遠を調査するように書かれてい確認するように記載されていましてのでちょっとその記載ぶりに合わせて訂正いたします。
1:01:06	はい、規制庁ですよろしくお願いします。あと、
1:01:10	8 ページなんですけれども、P ページです。
1:01:14	これちょっと何か
1:01:16	ちょっと、まず中身の確認としては、今回、自分たちで、百々関のありなしを確認して、面積。
1:01:26	とか積面積を自分たちで聞き取り調査したものについても、今後大きさとかに変更がないか確認をしていくっていう理解でよろしいですか。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:01:37	日本原子力発電の盛です。今回もガイドに沿って確認して評価をしているのでそれと違いがあるかどうかを今後確認するので、その通りやっていく。
1:01:48	事の内容になっております。規制庁の承知いたしましたそれでもこれって発電所の文書って書いて9ページの方が書いてあるんですけども、これでも保安規定に書かれる。
1:01:59	ですよ。
1:02:01	日本建植は清野盛です。その通りでございます。何か多分そこを明確に書いていただけたらと思い
1:02:26	多分記載ぶりとしては保安規定等に基づき実施するというのを明確に書いていただいて、保安規定っていうのは別にこのまま条文をそのまま書くわけではないので、
1:02:37	定期的な評価を実施するっていう表現の中にそれが入っていて下部規定でそれを実施してるのであれば、同じように保安規定等に基づきっていうふうにしっかり紐づけた形の表現にしてくださいと。
1:02:53	日本原子力発電大井です。承知いたしました。
1:02:57	あれ。
1:02:57	ございます。規制庁浅利です。それで最後なんですけれども、ちょっと確認させていただきたくて、
1:03:05	2個。
1:03:11	445ページとかで、
1:03:14	稼働元に何かあった場合には、当直発電長に連絡するって書いてありますけれども、中央制御室のこの当直発電長って運転員の中に入るってことでいいんですねすみません基本的なことで、
1:03:26	日本原子力発電新保でございます。おっしゃる通りでございます運転員の中の当直発電長ということになります。はい、わかりましたそれでちょっともう1個教えていただきたいのは、
1:03:37	大きいページで、68ページなんですけれども、
1:03:44	68ページで、
1:03:49	(2)の薬品タンクローリーのところで、
1:03:53	敷地内可動元で何かあったら、中央制御室の到着発電長に連絡しますって書いてあるんですけども、これって
1:04:03	この人以外っていいですか中央制御室にしか連絡することってないんですか。
1:04:09	いきなり緊対に連絡したりとかすることって、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:04:12	ない、ないんですか、ちょっとよくわかるんですけど。
1:04:16	日本原子力発電新保でございます。はい。基本的には、こういった発生事象については当直発電長の方に情報を連絡するというふうなことで対応を、は、
1:04:26	対対応体制として定めたいと考えております。
1:04:30	規制庁の承知いたしました。ありがとうございます。
1:05:48	あれです。ちょっと
1:05:51	コメントリストじゃないんですけど、ちょっと見て、
1:05:56	気づいたところなんですけど、例えばね
1:05:58	通しページの 12 ページで、
1:06:02	敷地内ことで 3 ポツ 1 ポツ 1 の敷地内固定元のところで、
1:06:08	25 行、上から 5 行目のところに解説 4 の考え方って書いてるんですけど、こういった
1:06:15	街ガイドの 3 ポツ 1 だったら 3、外部 3 ポツ域の解説 4 って書かないと、何の解説架構わかんなくて、
1:06:24	いきなりこう、ガイドはその前で引用してるんで、ガイドでいいんですけど、
1:06:29	ちょっとその辺がこれみんな解説 4 出てくるところガイドがすっ飛ばして書かれてるんで、
1:06:36	ちょっとそれちょっと、
1:06:38	資料全体をこう見直していただきたい。
1:06:41	と思います。
1:06:48	から
1:06:50	これも共通のところなんでちょっと
1:06:54	言った方が、言った方がいいかなと思うんですけども。
1:07:02	例えば 49 ページの表で見ると、
1:07:06	これ結果のところなんですけど、
1:07:11	例えばこの表のね、
1:07:13	7 分の 1 の表。
1:07:15	49 ページのその 7 分の 1 って書いてて、中央制御室って書かれてるんですけど、これ正確に、
1:07:22	書かないといけなくて、中央制御室の外気取入口ですよ。あと、後からいろんな表が出てくるんですけど中央制御室って書かれてるやつと、
1:07:31	中央制御室外気取入口っていうやつで、
1:07:36	まざってるんですよ。切れてるので、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:07:39	基本的には中央制御室外気取入口だし。
1:07:43	あとは緊対所も外気取入口。
1:07:46	ですので、
1:07:48	それからこの表のね、何ていうんすかね
1:07:52	ちょっと気になったところは
1:07:55	同じ 49 ページの同じ表で
1:07:58	蒸発率等って書いてて最後に蒸発率等って書かれて、
1:08:02	書かれてるんですけど
1:08:04	等っていうのは何を
1:08:07	移動されてるのをちょっと確認したいんですけど。
1:08:13	日本元消化発電の盛です。こちら、渡島、
1:08:18	の記載につきましては、
1:08:22	通しページの、
1:08:25	51 ページ。
1:08:26	の注釈のところなんですけれども、
1:08:29	衛藤 * 7。
1:08:32	なんですけども、ガス状の小提言のような、全量 1 時間放出にする場合は、蒸発率ではなく、放出率を設定しておりますので、
1:08:43	ちょっと蒸発率と放出率を分けるために、等という記載をしております。以上です。
1:08:50	規制庁長江ですイトウは何ていうかやってることはあれでわかるんですけど、
1:08:56	それだったら、むしろ、
1:09:00	注記に書かずに、
1:09:03	何ていうか、蒸発率また放出率と書く。
1:09:07	とか、蒸発率等ってここで書きちゃうと何か
1:09:11	何て言うんすかね。
1:09:13	何かなんて必ずそれが
1:09:16	下の数字のところに注記があるんで、その
1:09:20	表のトップのところに、※の 7 がないので、ちょっとわからない。わからない。わかりにくいというか、あと
1:09:28	何て言うんすかね。
1:09:30	基本的にはほぼ、放出率、
1:09:32	正確に言うと放出蒸発率なんで、ちょっとその何ていうか、書き方というか等っていうのをこう、こう書いて

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:09:42	その中の個別をまた注記で受けてるのはちょっとあんまりこう、
1:09:46	わかりにくいんでちょっと工夫していただければと思う。
1:09:50	それから
1:09:52	45 ページのね続きのセットの表なんですけど、ここ、ここも表共通なんですけど、
1:10:00	着目方位※8 っていう書かれて 45 ページの表の上段のところのブルーのところなんですけど、
1:10:07	これに※8 がついてて、発生原価評価点を見た方がいいってことで女川の時もやっぱこういう書き方してて、
1:10:17	昨日の審査会合でも、パワーポイントで書いてもらった通り、
1:10:24	発生元から評価点を見た方がいいか。
1:10:27	或いは評価点から発生を見た方がいいかってその二つしかないんで、
1:10:32	ここの次の注記に飛ばさずに、
1:10:36	あと着目方位ってまたわからない方になっちゃうんで、
1:10:39	その二つの方に表を変えていただきたいんです。そうしないと、見る人は
1:10:45	わかんないと思うんですよ。何の方位かわかんないんで、
1:10:51	基本的には言ったように発生元から評価点を見た方がいいか、逆に評価点から発生を見た方がいいしかないんで、その二つに直して注記は
1:11:01	いう整理にさせていただいた方が、
1:11:03	わかりやすいかなと思うんですけど。
1:11:08	日本原子力発電の森です。はい。もともと発生元から見た方に関しては着目方位を使用するというのでこちらの方で整理しておりましたが、ちょっとそのように記載するようにいたします。
1:11:21	長ナガエですよろしくお願いしますそれと
1:11:24	ちょっと私もちょっと見落としてたところがあって一つね、比較表のところで、
1:11:34	比較資料は、
1:11:36	ありました。
1:11:38	Gの、
1:11:39	010 ですか、D-010 の比較で、
1:11:44	ページで言うと横ナラ横の 353 ページ。
1:11:51	けど、
1:11:54	ここに海外企業の 97%あるの

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:11:59	グラフを書いてもらってるんですけど、翁長の方は書いてるんですけど、
1:12:06	徳田伊井の方はないんですけど何か理由があるんですか。
1:12:13	日本原子力発電の盛です。
1:12:15	ちょっとあの女川さん相対濃度の方から全量 1 時間放出で相対濃度の、
1:12:22	ところで
1:12:24	と衛藤。
1:12:25	保湿。
1:12:30	全量 1 時間放出で買場給をかけてやっていましたので何かグラフを載せていたということなんですが、我々は蒸発率と、買場 9、
1:12:40	という形で外気濃度を算出しておりましたのでちょっとこちらのグラフにつきましては、記載しておりませんでした。
1:12:50	2 なんて言うんすかね、蒸発率を使わないやつは、その階級だけで生産するんで、解析の基本情報を入れるんですよ。それと皆さんのやつは、
1:13:01	蒸発率×会倍級のその席の 97%タイルのグラフも必要なんですよ。だから、それをつけていただきたいということです。
1:13:11	のコメントの趣旨をご理解いただいていますかね。
1:13:16	日本原子力発電の森です。北井、全量 1 時間放出で、評価したものは相対濃度のグラフを
1:13:25	蒸発率、
1:13:28	と、買場 9 で外気濃度で 97%を出したものはその 97%値のグラフをつけるということよろしいでしょうか。
1:13:38	そう、そういうご理解で結構です。よろしくお願いします。
1:13:43	日本原子力発電の盛です。承知いたしました。
1:14:01	規制庁の方です通しページで 43 ページのところ、
1:14:08	確認いただいて記載を適正化されたということでありがとうございましたのでここ、あの分厚PAって書いて、
1:14:19	キーマッチングでPAのところがあるんですけどこれ、
1:14:22	評価には特に影響はないということよろしいでしょう。
1:14:27	日本原子力発電の盛です。その通りでございます。
1:14:31	規制庁の形で了解しました。あと記載だけなんですけど、通しの 42 の方で、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:14:37	ちよつとう、先ほど長江からお話ありましたけど、蒸発率いと後、蒸発率補正イシイですかこれ、Eとイシイの単位をここで書いてどっかで書いた方がいいと思うんでちよつと確認してください。
1:14:52	イシイについて蒸発率補正ってここでは書いてあるんですけど 176 ページ見ると補正、補正蒸発率っていうふうに、EC-説明が書いてあるので、
1:15:04	どちらかといえばそっちの方がいいかなと思います。
1:15:08	あと、先ほどの 40、43 ページの分圧PaのところなんですけどここPaに書き換えたのであれば、分厚じゃなくて、大気圧か、
1:15:20	圧力かなあとと思うので、そこをちよつと確認してください。
1:15:24	やっつと、もう 1 点
1:15:27	同じような記載が 176 ページ等、564 ページにあって、
1:15:32	ちよつと
1:15:35	そこを三つとも何かいろいろ記載が揺れてるところがあるのでそこは統一するように確認をお願いします。私からは以上です。
1:15:46	日本原子力発電の盛です。再度整合を確認し記載の適正化を図ります。以上です。
1:15:55	宮本です今日まとめ資料 456 ページで要員のところの記載を女川に女川と同等の記載に合わせたというところで、理解はしてるんですけど。
1:16:09	ちよつと比較表で言ったほうがわかりやすいかなと思うんで 200 比較表の、
1:16:14	296 ページ。
1:16:21	まず一つ目としては、これ※1、要は運転員 7 人に※1 をつけてるんですが、これ※1 をつける必要はあるんですかっていうことで、
1:16:42	日本元事象発生の新保でございます。こちらの方運転中と停止中においては対象となる人数の変更が生じることを、丁寧に説明した方がいいかと考えましてこちらで付記させていただいておりました。
1:16:55	だから私も 1 個、これは中身を認識してるんだけど、こういう本別の必要数量を抽出する過程において、運転員最大 7 人を
1:17:07	元に注意計算する以上、これ 5 人ってなるとどこかでその 5 人を使ってるのかなっていうふうに見てしまうので、逆に余計な情報は入れない方がいいかなと言われてるように、
1:17:19	保安規定上の運転中と停止中の人数の違いと私も認識してるんだけど、ここはあくまでも賛成の方面で必要数量を記載しているので、余計な情報を入れる必要はないかなと思うので確認ください。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:17:35	承知いたしましたこちらの方を記載の方検討させていただきます。
1:17:38	はい。あと各、あと確認です運転員が7人で、
1:17:45	当人等に関しては中央制御室に通常緊急退職ちよいいる3人プラス1人と言うて、その連情報連絡かな、人間が、
1:17:55	中央制御室へいるので、トータルとしてはこういう表の書き方になっていると、なので天木それが稲井翁長と比較してそのの違いはあるけども考え方の整理ってのは一緒だということですか。
1:18:09	日本傾聴活動の新保でございます。おっしゃる通りでございます。
1:18:12	はい。阿藤。
1:18:13	下の296の下の表もそう、同じような意味で、要はボンベもそれぞれ計算してるけど結局その運転員とプラスアルファが+あるの情報連絡員がいるので、その分を合わせて
1:18:26	補八本って書くよりは7本と1本という形で記載をしているという認識でいいですかね。
1:18:32	日本原子力発電新保でございます。おっしゃる通りでございます。はい。
1:18:36	はい。私は以上です。
1:18:45	規制庁長井です。
1:18:48	とぜ、前の方の資料で002の資料で、
1:18:53	1、通しページで59ページ。
1:19:00	ここです、この59ページが、なんてある面、あるある意味では外部
1:19:09	外部のご提言でその3方位、隣接方位を合わせた、一応最終結果だと思うんですけど、
1:19:16	ここの表、この表がですね、54ページの表が、
1:19:23	何ていうか、隣接方位を含めた防護判断基準、その日の合計で、いきなり何ていうんすかね。両方挟んだ両方の
1:19:32	4.7ヶ月10マンス事情であればその
1:19:35	NとNEだと思うんですけど、
1:19:37	その値を含んだやつ。
1:19:41	ですよってということだと思うんですけど。
1:19:44	それ、それを書かないと多分
1:19:47	わからないと思うんで、その
1:19:50	3ぽいを含めたやつは、どの方の合計かっていう三つを
1:19:55	一応書いていただきたいというのと、
1:19:57	あと、昨日介護資料で、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:20:01	パワーポイントで出されてた。
1:20:04	これ、これですね
1:20:06	これ、よくまとまって、その結果が、
1:20:10	その中のチャンピオンもこれですよっていう、まさにその前、この資料の評価上はハイライトなんで、
1:20:19	後ろの方のどっかにまとめ、あったと思うんで、ここにこのわかりにくいわかりにくいって失礼ですけど、ちょっと考えないといけない資料。
1:20:29	見るよりは最終的に最大値をこれですっての別途一つ追加で、
1:20:36	パワーポイントで昨日説明された形の、
1:20:40	もので、同じで結構だと思うんですけど、あと金対象もちょっと入れていただいた方がその全体読む人わかりやすくなると思う。
1:20:48	よろしくお願いします。
1:20:52	日本原子力発電大森です。
1:20:55	それではこちらに3方位足してあることがわかることとあと最大方位の部分のやつを記載するというので承知いたしました。
1:21:03	あれです。よろしくお願いします。私から以上です。
1:21:15	はい、規制庁なのでそれではヒアリングを終わりたいと思います。ありがとうございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。